

2026 年 5 月 11 日

臨床研究に関する情報公開

当院では以下の臨床研究を実施しています。この研究は通常の診療で得られる試料や情報を利用することによって行います。このような研究は厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、個別の説明と同意を得る代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

この研究に関するお問い合わせがありましたら以下の「問い合わせ先」へご照会ください。また、試料や情報がこの研究で用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としますので以下の「問い合わせ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究課題】 がん性疼痛患者におけるジクロフェナク貼付剤の安全性評価に関する多機関共同後方視的観察研究

【研究代表者】 静岡県立総合病院 薬剤部 中村 和代

【研究目的】 がんの痛みに使われる痛み止めには、非ステロイド性消炎鎮痛薬（以下、NSAIDs）という種類の薬があります。これには、これまで広く使われてきた飲み薬（セレコキシブ錠やジクロフェナク錠など）に加え、近年では貼り薬（ジクロフェナク貼付剤）も使用されています。貼り薬と飲み薬では、薬が体に取り込まれ、作用するまでの過程が異なるという特徴があります。本研究では、両者の副作用の起こり方を比較し、薬の体内での動きの違いが安全性にどのように影響するかを明らかにすることを目的としています。

【研究期間】 当院倫理委員会による承認から 2028 年 3 月 31 日

【研究対象】 2025 年 4 月から 2025 年 6 月までの 3 か月間に当院でジクトルテープ®（ジクロフェナク貼付剤）または NSAIDs 内服薬（セレコキシブ錠またはジクロフェナク錠）を開始したがん患者さん

【研究に用いる試料や情報】 診療録より年齢、性別など患者背景、薬剤師用情報、血液検査結果、有害事象などを収集します。

【外部研究機関への資料や情報の提供と提供方法】 データセンターへのデータ提供は、匿名化し特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、研究責任者が研究期間終了まで保管します。

【研究組織】 代表施設名：静岡県立総合病院 代表者：中村 和代

【問い合わせ先】

北海道札幌市豊平区平岸 1 条 6 丁目 3 - 4 0

K K R 札幌医療センター 所属 薬剤科 担当 遠藤 美央

電話 011-822-1811 FAX 011-841-4572